

令和5年度

第1回富山市社会教育委員会議

説明資料

【目次】

	頁
1. 令和5年度教育関係歳出予算	1
2. 令和5年度主要施策	
①生涯学習課	2～7
②民俗民芸村	8
③埋蔵文化財センター	9
④市民学習センター	10
⑤図書館	11
⑥科学博物館	12～14
⑦郷土博物館	15
⑧教育行政センター	16～18

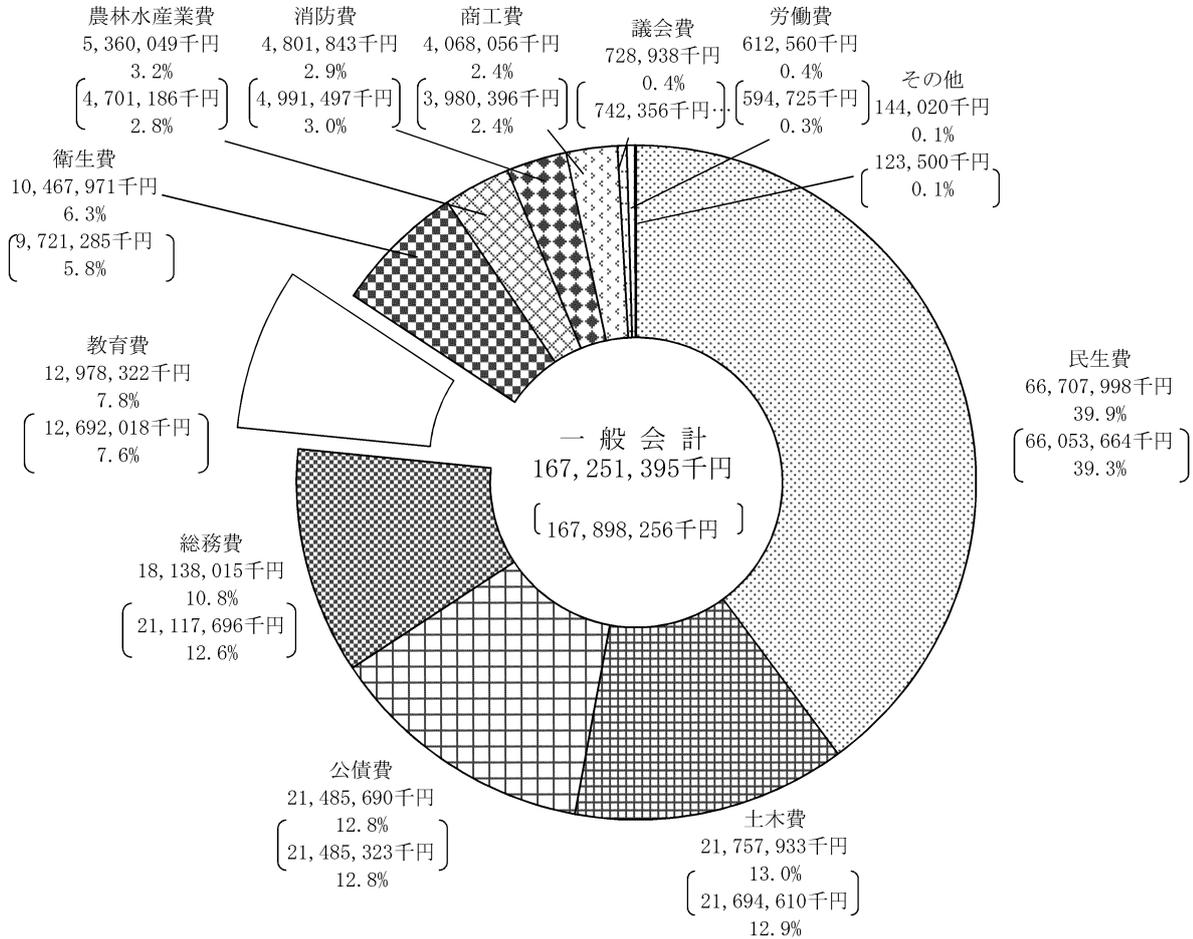
教育財政

I 令和5年度教育予算

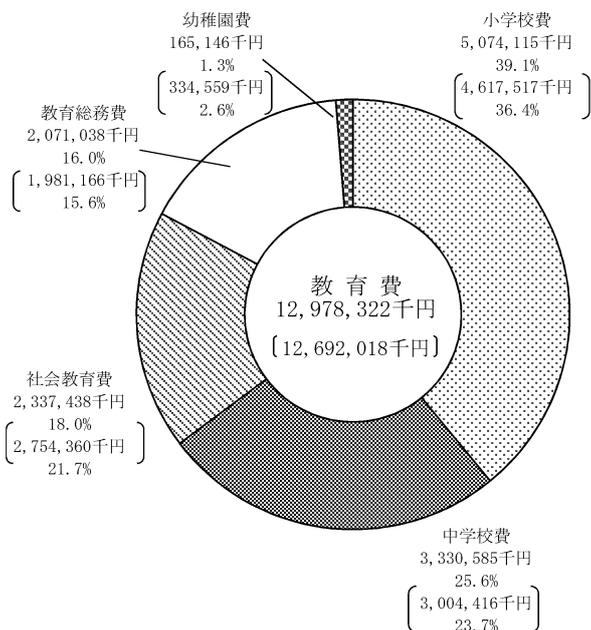
1 当初予算概要

[] 内は令和4年度

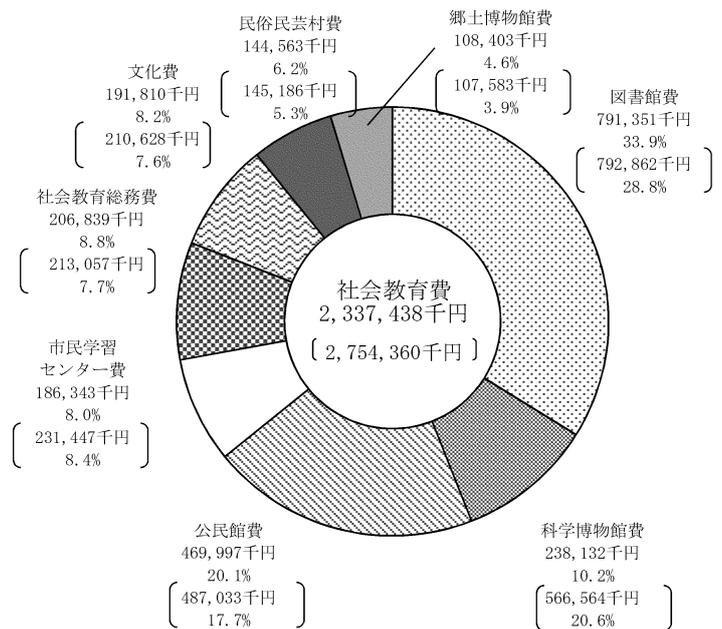
(1) 一般会計款別図表



(2) 教育費目的別構成図表



(3) 社会教育費目的別構成図表



2. 令和5年度主要施策

令和5年度主要施策に係る現状と課題

(所属名 生涯学習課)

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価																																																						
<p>1. 子どもかがやき教室事業 9,746</p>	<p>心豊かでたくましい子どもを社会全体で育むため、学校の余裕教室や体育館、公民館などを活用し、子どもの居場所の確保を図り、地域住民が指導員となり、子どもたちの放課後や学校休業日における学習活動やスポーツ・芸術文化活動、地域交流活動を実施するもの。</p> <p>また、放課後子ども総合プラン運営委員会（PTA、健全育成関係者、学識経験者等で構成）を開催し、児童健全育成事業との連携を含めた効果的な運営の在り方について検討し、総合的な放課後対策の推進を図る。</p> <p><参考>各地域における教室数</p> <table border="1" data-bbox="557 1270 1129 1668"> <thead> <tr> <th>年度/ 地域</th> <th>富 山</th> <th>大 沢 野</th> <th>大 山</th> <th>八 尾</th> <th>婦 中</th> <th>山 田</th> <th>細 入</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R5</td> <td>26</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>27</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>24</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>21</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>27</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>43</td> </tr> </tbody> </table>	年度/ 地域	富 山	大 沢 野	大 山	八 尾	婦 中	山 田	細 入	計	R5	26	3	2	3	6	1	1	42	R4	27	3	2	2	6	1	1	42	R3	24	3	2	3	3	1	1	37	R2	21	3	2	3	4	1	1	35	R1	27	3	2	4	5	1	1	43	<p>市内小学校区で実施。子どもの数の減少や指導員不足等が課題となっているが、子どもに体験学習の機会を提供するために、それぞれの地域で様々な事業が実施されており、実施教室数も新型コロナウイルス感染症の影響から持ち直し、増加傾向となっている。</p> <p>今後も未実施地区に対して事業の実施を促していく。</p>
年度/ 地域	富 山	大 沢 野	大 山	八 尾	婦 中	山 田	細 入	計																																																
R5	26	3	2	3	6	1	1	42																																																
R4	27	3	2	2	6	1	1	42																																																
R3	24	3	2	3	3	1	1	37																																																
R2	21	3	2	3	4	1	1	35																																																
R1	27	3	2	4	5	1	1	43																																																

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価																		
2. 生涯学習コミュニティフォーラム開催事業 100	<p>少子・超高齢社会に対応し、人と人との絆を大切にした地域社会の形成や、地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりのため、講演や事例発表を行い、心豊かな地域コミュニティづくりを推進するもの。富山市ふるさとづくり推進協議会へ委託して実施。</p>																			
3. 壮年期自己啓発助成事業 250	<p>壮年期（55歳以上）を迎えた市民の自己啓発支援の一環として、県内大学が行う社会人向け講座（科目等履修、聴講生制度等）の受講修了者に、受講料の一部（2分の1）を助成するもの。</p> <p>＜参考＞助成件数の推移</p> <table border="1" data-bbox="616 969 1072 1267"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>助成金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R4</td> <td>16件</td> <td>73,100円</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>23件</td> <td>114,250円</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>15件</td> <td>81,100円</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>70件</td> <td>342,100円</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>66件</td> <td>324,250円</td> </tr> </tbody> </table>	年度	件数	助成金額	R4	16件	73,100円	R3	23件	114,250円	R2	15件	81,100円	R1	70件	342,100円	H30	66件	324,250円	<p>助成件数が減少しているため、各大学の担当者と連携し、周知に努める。</p>
年度	件数	助成金額																		
R4	16件	73,100円																		
R3	23件	114,250円																		
R2	15件	81,100円																		
R1	70件	342,100円																		
H30	66件	324,250円																		
4. 社会教育団体支援事業 1,790	<p>時代に即した成人の学習・活動の促進を図るため、研修や青少年育成、家庭教育に関する事業を富山市PTA連絡協議会へ委託する。また、社会教育団体に対し事業費の一部を補助するもの。</p> <p>1 委託事業 700千円 (1) 良書推薦事業委託 (2) 成人教育活動事業委託</p> <p>2 補助事業 1,090千円 富山市PTA連絡協議会（団体補助金）</p>																			

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価																		
5. ふるさとづくり 推進事業 36,152	<p>富山市ふるさとづくり推進連絡協議会に次の事業の委託・補助を行い、各地区におけるふるさとづくり事業の充実を図るもの。</p> <p>1 委託事業 10,880千円 (1) ふるさとづくり推進会議運営委託 (82地区) (2) 公民館ふるさと講座開催委託 (82地区)</p> <p>2 補助事業 25,272千円 (1) 地域づくりふれあい総合事業補助金 (82地区) (2) ふるさとづくり推進研修事業補助金 (3) ふるさと活性化事業補助金 地区ふるさとづくり推進協議会が行う地域活性化に資する事業に対し助成 <参考>ふるさと活性化事業実施地区数の推移</p> <table border="1" data-bbox="592 1160 1098 1458"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実施地区数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R4</td> <td>9地区</td> <td>2,237,087円</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>6地区</td> <td>1,416,000円</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>8地区</td> <td>1,435,386円</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>11地区</td> <td>2,859,357円</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>9地区</td> <td>2,876,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 富山市ふるさとづくり推進連絡協議会(団体補助金)</p>	年度	実施地区数	補助金額	R4	9地区	2,237,087円	R3	6地区	1,416,000円	R2	8地区	1,435,386円	R1	11地区	2,859,357円	H30	9地区	2,876,000円	<p>各地区ふるさとづくり推進協議会において、それぞれ特色を生かした事業を展開しており、コミュニティの形成、生涯学習の推進に効果を上げている。</p> <p>しかし、参加する住民が固定されつつあり、幅広く参加者を募ることが課題となっている。</p> <p>地域住民が積極的に参画できる講座の開設や事業内容の充実、地域住民へのPRがさらに求められる。</p>
年度	実施地区数	補助金額																		
R4	9地区	2,237,087円																		
R3	6地区	1,416,000円																		
R2	8地区	1,435,386円																		
R1	11地区	2,859,357円																		
H30	9地区	2,876,000円																		
6. 公民館類似施設建設補助事業 15,000	<p>公民館類似施設(自治公民館)の建設等に対して補助金を交付する。</p>																			

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
7. 公民館類似施設整備資金貸付金貸付事業 0	公民館類似施設（自治公民館）の建設等に対して貸付を行う。	
8. 公民館建設事業 95,356	<ol style="list-style-type: none"> 1 旧長岡公民館解体工事 [解体工事] [工損調査] 2 蜷川公民館改築事業 [実施設計] [解体設計] [アスベスト調査] 3 山室中部公民館改築事業 [基本設計] 改築用地 1,753 m² [地質調査] 	令和4年度の船峯公民館の工事完了により、市内82館全ての公民館で耐震基準を満たすことになる。その他の館については、施設の老朽化や地域ニーズを勘案しながら順次整備に努める。今年度から新たに山室中部公民館に着手する。
9. 地域生涯学習支援事業 14,117	<p>自治公民館等に対する生涯学習活動の支援を行うことにより、地域の活性化を図る。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自治公民館活動推進事業 2 まちづくり講師・指導者派遣事業 3 生涯学習団体支援事業 	地域に密着した公民館活動を推進するために、身近で参加しやすい環境づくりに努めている。

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
<p>10. 文化財保護事業 58,670</p>	<p>1 重要文化財浮田家住宅・重要文化財旧森家住宅・登録有形文化財旧馬場家住宅保存管理</p> <p>2 文化遺産等保存活用推進事業 ・旧森家住宅耐震対策事業 ・旧米田家住宅維持管理 ・富山市文化財保存活用地域計画策定事業</p> <p>3 県指定天然記念物「浜黒崎の松並木」環境整備</p> <p>4 文化財保護普及管理 ・文化財案内板の設置等</p> <p>5 文化財保護支援5件 ・市内の指定文化財等の保存・継承について支援を行う。</p> <p>6 文化財保護管理事務 ・千歳御門維持管理等</p>	<p>浮田家住宅や旧森家住宅などの文化財を良好な状態で維持していくため、老朽化した部分の修繕等を適時適切に行う必要がある。</p> <p>また、市内文化財の適切な保存活用にむけて方針を立てる必要がある。</p> <p>今年度より旧森家住宅耐震対策事業及び市文化財保存活用地域計画策定事業を開始する。</p>
<p>11. 博物館等利用促進事業 989</p>	<p>1 孫とおでかけ支援事業 ・祖父母と孫が一緒に対象施設を訪れた場合に、観覧料等を全額無料にするもの。県内14市町村にある60施設が対象。</p> <p>2 キャッシュレス決済事業 ・郷土博物館、佐藤記念美術館、科学博物館、ガラス美術館において、電子マネー等を使用し入館料等を支払えるよう環境を整備する。</p>	<p>孫とおでかけ支援事業利用者の更なる増のため、PR活動に努める。</p> <p>キャッシュレス決済システムの導入により来館者の利便性が図られている。</p>

令和5年度主要施策に係る現状と課題

(所属名 民俗民芸村)

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
1. 管理運営事務費 135,753	施設の維持・管理・事務費 ・村内施設設備等修繕 ・文化財燻蒸・防カビ業務 等	老朽化した施設等の修繕・改修に努めている。
2. 展示開催事業費 3,900	呉羽丘陵をテーマとした連携企画展や各館の特色を生かした企画展等、計11回開催を予定	来館者のニーズに応え、魅力ある企画や展示に努めている。
3. 普及活動事業費 1,394	・陶芸教室（初級・中級） 4月～11月 ・夏休み親子陶芸教室 7月～8月 ・染物教室 6月・12月 ・夏休み親子染物教室 7月 ・呉羽山歴史探訪ツアー 11月 ・いろりを囲むお話 5月～12月 ・雪ん子になろう 11月～R6年2月	歴史・民俗・美術に対する市民の理解を促すとともに、個々の知識と創造性を育むよう努めている。
4. 調査研究事業費 642	収集方針に沿った文化財の資料収集等	地域性や各施設の特色を考慮し、歴史・民俗・美術資料の収集に努めている。
5. 環境整備事業費 2,874	・環境整備業務（草刈・除草） ・生垣刈込整備業務 ・樹木等伐採剪定業務 ・雪囲い等整備業務 等	豊かな自然に囲まれた村の景観維持に努めている。

令和5年度主要施策に係る現状と課題

(所属名 埋蔵文化財センター)

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
<p>1. 埋蔵文化財調査事業費</p> <p style="text-align: right;">36,292</p>	<p>1 市内遺跡発掘調査、出土品整理</p> <p>(1) 市内遺跡発掘調査</p> <p>(2) 市内遺跡試掘調査</p> <p>(3) 県営農地整備工事試掘調査事業</p> <p>2 埋蔵文化財普及活動</p> <p>(1) 発掘速報展</p> <p>(2) 発掘調査現地説明会等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各種開発行為に伴う市内遺跡の発掘調査・出土品整理、試掘調査を実施しており、開発行為に対して円滑な対応が必要である。 ・婦中町羽根・下邑地区、寺島地区において4.0haの試掘調査を行う。 ・発掘速報展などを開催し、展示に関わる講演会を行うなど、埋蔵文化財の普及に努めている。
<p>2. 文化財保護事業費</p> <p style="text-align: right;">72,573</p>	<p>1 北代縄文広場管理運営</p> <p>2 婦中安田城跡歴史の広場管理運営</p> <p>3 史跡保存整備事業</p> <p>4 安田城跡歴史の広場再整備事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・整備した史跡等施設の管理運営の充実を図る。 ・北代縄文広場などの、史跡の樹木伐採、剪定、修繕を行い、環境整備に努めている。 ・突発的な自然災害などへの対応が課題である。 ・堀西部分の浚渫、護岸改修工事。 ・令和6年度工事（堀の浚渫、護岸改修）予定分の実施設計。 ・本事業として堀の浚渫などを進めているが、国庫補助金の減額等により、事業期間の延長などの可能性がある。

令和5年度主要施策に係る現状と課題

(所属名 市民学習センター)

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
<p>市民大学開設事業費 11,900</p>	<p>生涯学習の拠点として、市民大学開設等により、市民に系統的・継続的な学習機会を提供するもの。</p> <p>1 市民大学の開設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般 37 コース ・創作 9 コース ・プラネット 7 コース <li style="text-align: right;">計 53 コース <p>2 生涯学習の啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)特別講演会 4回 (2)特別講義(1～2月) 5回 (3)わくわくキッズ教室 6 コース (4)市民大学祭 11月30日(木) ～12月2日(土) (5)叢書・学報の発刊 	<p>新型コロナウイルス感染症が感染法上の5類に移行したことに伴い、一部の講座の定員を昨年度より増とした。</p> <p>郷土・歴史・文化・芸術・健康等に関する多彩なコース開設により、市民の継続的な生涯学習を引き続き支援している。</p> <p>市民の学習ニーズを把握し、より魅力あるコース開設・充実を図るとともに、市民大学祭などの機会を捉えて周知を行い、新規受講者獲得に努める。</p>

令和5年度主要施策に係る現状と課題

(所属名 図書館)

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
1. 管理運営事務費 658,218	施設等の維持管理、館の運営等を行う。	
2. 蔵書充実事業費 86,493	図書の購入や寄贈資料の保存等を行う。	計画的に図書の購入を行い、魅力ある開架図書の維持に努める。特に地域館・分館においては更新を進め、蔵書の充実を図る。
3. 読書普及事業費 588	子どもの読書普及を図るほか、視覚障害者等の読書環境の改善を図る。	
4. 図書館ネットワーク事業費 39,736	図書館ネットワークシステムの維持管理を行う。	婦中図書館に自動貸出機とBDSゲートを設置し、利用者のプライバシーの保護を図るとともに業務を省力化し、サービス向上に努める。
5. 音と映像資料充実事業費 430	CDやDVD等の音と映像資料の充実を図る。	
6. 知を深める市民交流推進事業費 5,000	イベントや講演会など幅広い世代を対象とした行事を開催し、読書普及と図書館の利用促進を図る。	令和5年4月に移転開館した大沢野図書館及び大山図書館でのイベントの開催や、富山県立図書館と連携し、G7教育大臣会合等に関連したイベントの開催や図書展示を行うなど、利用促進を図る。

令和5年度主要施策に係る現状と課題

(所属名 科学博物館)

主要事業 (項目、予算額(千円))	概要	現状の課題・評価
1. 管理運営事務費 203,090	<ul style="list-style-type: none"> ・館の運営と維持管理 	<p>新たな保全体制に基づく施設設備の更新等の対応を取り、施設の長寿命化を図る。</p>
2. 調査研究事業費 1,237	<ul style="list-style-type: none"> ・自然史・理工9分野の調査研究 ・山岳地域自然調査の実施 ・研究報告第47号発行 ・研究会、講義での成果発表等 	<p>主に富山の自然について分野別に調査研究活動を行い、成果を市民向け研究発表会、展示、研究報告等を通じて発表し、自然科学への理解向上に努めている。</p>
3. 展示事業費 9,654	<ul style="list-style-type: none"> ・常設展示の運営と保守 ・特別展「大集合！富山の鳥たち」の開催 ・企画展「近代プラネタリウム誕生100周年－The Planetarium Story－」等を7回開催 	<p>リニューアルから16年が経過し、常設展示の故障や劣化が目立ち、また展示すべき新知見が増えるなど、一部内容が古くなってきている。</p>
4. 資料収集事業費 964	<ul style="list-style-type: none"> ・各種資料収集、整理 ・画像の公開 ・標本データ2,000件程度を英語化し国立科学博物館に提供して、地球規模生物多様性情報機構(GBIF)/サイエンスミュージアムネットS-Netで公開(館提供累積253,516件)。 	<p>50万点を超える資料を収集・収蔵し、展示やイベントで役立てているが、保管スペースの確保が困難になりつつある。</p>

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
5. 普及教育事業費 9, 4 0 0	<ul style="list-style-type: none"> ・各種イベントの実施 野外観察会、科学教室、連携イベント ・星空観察会の実施 ・質問への回答 ・ボランティアの育成と活動の推進 ・普及雑誌「とやまと自然」の出版 年4回 ・学校との連携「教員のための博物館の日」の開催 	<p>参加する人がそれぞれの興味を深めることができるよう、館内外で多様な行事を企画し、実施している。</p>
6. 「ジュニア科学賞・とやま」事業費 3 0 4	<ul style="list-style-type: none"> ・「第21回ジュニア科学賞・とやま」の実施 田中耕一氏の研究姿勢に見られる「優れた着想」「ユニークなアイデア」「粘り強い努力」のいずれかに抜き出した児童・生徒3人を表彰。 	<p>過去20年で60人の児童・生徒を表彰した。 子供たちに科学への夢と希望を育み、科学の面白さを伝えるとともに、子供たちの創造性育成に一定の役割を果たしている。</p>
7. プラネタリウム投影事業費 8, 2 8 9	<ul style="list-style-type: none"> ・一般向け投影 平日4回(内2回は団体専用)、土日祝日6回 ・特別番組 「星空とCDコンサート」や外部講師による講演会等を約10回 ・学習投影(小学4年生対象) ・幼児向け投影 	<p>前年度3月のリニューアルオープン以降、多くの観覧者が訪れている。機器使用の習熟に努めると共に、多目的な活用を行い、魅力的な番組やイベントを実施していく必要がある。</p>
8. 恐竜化石事業費 1 9 4	<ul style="list-style-type: none"> ・恐竜探検隊行事の実施 (小学4～6年生 約40名) 	<p>国内最大規模を誇る大山地域の恐竜足跡化石露頭面において、約500個の足跡を見学するほか、化石発掘体験等を実施することで子供たちの興味を高めている。</p>

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
9. 科学博物館整備事業費 5,000	<ul style="list-style-type: none"> ・常設展示の更新や天体観察機能のあり方に関する調査・検討 ・外部有識者からの意見収集等 	<p>令和5年度内という短期間で、科学博物館展示更新計画の策定をするにあたり、調査・検討や、外部有識者等の意見収集を進めている。</p>

令和5年度主要施策に係る現状と課題

(所属名 郷土博物館)

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
1. 管理運営事務費 99,261	郷土博物館及び佐藤記念美術館・本丸亭、上滝資料保管庫の維持・管理・事務費	適切な維持管理や施設改修を行い、より良好な観覧環境を提供する。
2. 展示普及事業費 8,000	① 特別展（郷土博物館） 「蝮川新右衛門さん 室町幕府政所代蝮川家の盛衰」 ② 特別展（佐藤記念美術館） 「生成—Bringing Things to Life」 ③ 企画展（郷土博物館） 「法隆寺百万塔と富山」など4回 ④ 企画展（佐藤記念美術館） 「わざ to 色」など4回 ⑤ 歴史探訪ツアーなど市民向け普及事業の開催	・室町幕府の要職で活躍した富山ゆかりの蝮川家の歴史に迫る。 ・富山県内を拠点に国内外で活躍する11名の作家を紹介する。 ・法隆寺百万塔や売薬版画、また文学作品などを通して、富山の歴史や文化を紹介する。 ・郷土ゆかりの作家による日本画や工芸品などを通して、富山の美術工芸や茶道文化を紹介する。 ・本丸亭見学会、さと美ワークショップなどを開催する。
3. 調査研究事業費 1,024	資料収集事業 古文書等調査事業 調査研究事業	収蔵品の充実を図る。 古文書の調査・整理・目録刊行準備を着実に進める。 富山市近現代資料調査等を行う。

令和5年度主要施策に係る現状と課題

(所属名 教育行政センター)

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
<p>1. 猪谷関所館管理運営費</p> <p style="text-align: right;">10,257</p>	<p>猪谷関所館の管理運営、常設展、企画展等の開催</p> <p>1 企画展</p> <p>(1) 「江戸時代の数学『和算』」 (6月3日～9月24日)</p> <p>(2) 「神通峡のお城」 (10月14日 ～令和6年1月21日)</p> <p>(3) 「猪谷と鉄道ものがたり写真展」(令和6年2月～5月)</p> <p>2 特別企画</p> <p>(1) 古文書入門講座 6月</p> <p>(2) 円空仏土鈴教室 10月、11月</p> <p>(3) 円空仏ガラス細工教室 7、8月</p> <p>3 歴史と文化講演会 10月</p> <p>4 歴史探訪ウォーク 春のウォーク 5月13日 秋のウォーク 9月23日</p>	<p>入館者の増加を図るため、企画展の館長説明会や企画展に関連した行事の実施などにより企画展及び事業等の充実に努める。</p>

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
2. 生涯学習推進事業費 493	<p>市内の中学生を対象に、薬師岳登山道周辺の美化活動を行いながら山頂をめざす「第39回薬師岳美化行進」を実施する。</p> <p>【実施日】 8月20日(日)～21日(月)</p> <p>【参加人数】 中学生 13名 指導員 9名</p>	<p>「ふるさと富山美化大作戦」の一環でもあり、自然愛護や環境保護意識を啓発し、郷土愛を高めることを目的としており、今後も継続して実施する。</p>
3. 大山歴史民俗資料館等管理運営費 10,184	<p>大山歴史民俗資料館の管理運営、常設展、企画展等の開催</p> <p>1 企画展</p> <p>(1)「とやまの山城 ～大山地域編～」 (9月16日～11月26日)</p> <p>(2)ミニ企画展「槍ヶ岳開山 播隆上人 播隆の遺墨と遺品」 (4月8日～6月25日)</p> <p>(3)大山会館での展示 (展示替え年4回)</p> <p>2 その他</p> <p>(1)体験講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・恐竜ジオラマづくり 8月 ・勾玉づくり 8月 	<p>入館者の増加を図るため、企画展や体験講座等の実施について広報していく。</p> <p>効率的な館の運営を行うため今年度から冬季閉館(12月末～3月末)を行うが、閉館中も施設の維持管理に万全を期し、市指定文化財である「有峰狛犬」等の貴重な展示資料を適切に保存していく必要がある。</p>

主 要 事 業 (項目、予算額(千円))	概 要	現状の課題・評価
4. 八尾化石資料館管理 運営費 2,619	八尾化石資料館の管理運 営、常設展の開催 【開館日】 通常開館（年間60日） 春季:4月22日～5月10日 夏季:7月22日～8月31日 （希望に応じて臨時開館を実施）	効率的な館の運営を行う のため、引き続き期間を限 定した開館とする。